



95年半年は過ぎましたが、今年の前半は阪神大震災や地下鉄サリン事件など、嫌な事件ばかり起きるので、何だか気が滅入ってしまいます。

そんなとき、占いのサーバーを見つけました。こはひとつ気持ちを切り替えて、95年下半期をインターネットで占ってみることにしましょう。

# LIFE WITH INTERNET

不穏な社会の明日を占う 愚留目 都亜

## 【当たらぬも八卦？インターネットで運だめし】

今年の梅雨は日照時間も少なく、本格的なものとなりました。朝起きてカーテンを開けたときに雨が降っていると、なんだか暗い気分になります。そんなある日、との打ち合わせのために編集部に行ってみると、何人かの方がディスプレイのまわりに集まって楽しそうにしていました。何をやっているのかなぁ、とのぞいてみると、占いです。そこで聞いた話によると、なかなかおもしろい占いや本格的な占いがWWWサーバーにもあるとのこと。というわけで、今回はインターネットマガジン編集部の占いフリークの協力を得て占いに関するWWWサーバーをいくつか見ることにしました。

占いというと女性雑誌の専売特許かと思っていたのですが、最近は男性雑誌にも取り上げられているそうです。男性も星座とか運勢とかに興味を持つようになってきたのでしょうか。ちなみに、2人の編集部員が私にタロットカードの意味とかを教えてくださいましたが、そのうちの1人は男性です。私たち夫婦はあまり占いには興味がないのですが、とりあえずは一通り試してみました。信じる信じないは別にして、結果を見るのはおもしろいものです。

さて、本題です。初めに海外のWWWサ

ーバーを2つ紹介します。1つはタロットカード占いです。タロットカード特有のカードデザインがそのまま画面に登場します。小アルカナと大アルカナの両方を使うもので、なかなか本格的です。もう1つは星占いです。英国の日報新聞の占いを提供しているWWWサーバーで、データは毎日更新されています。このサーバーの特徴は、週の占いとしてReadAudioによる音声情報があることです。なお、このサーバーは英国のほかにも米国にもあります。今回は英国を紹介しますが、どちらかという米国のほうにアクセスするのがよいかも知れません。テキストによる星占いは米国のサーバーから提供されています。

つぎで紹介するのはNTTデータ通信が提供しているホロスコープ占いです。編集部で一番人気があったのがこのサーバーで、そのなかでも特に「タレントとの相性度」がはやっていました。わが家でもこれが人気で、私が試したのは西田ひかる、菊地桃子、横山めぐみで、私の妻が試したのは佐野元春、うじきつよし、三上博史でした。私たちの夫婦像が思い浮かびます？

さて、前号では自動車レースに関するWWWサーバーを紹介しました。全日本

GT選手権、モナコF1グランプリ、Indy500の3つのレースを取り上げたわけですが、その時点では「ル・マン24時間レース」に関するWWWサーバーを知りませんでした。ところが、ある日知り合いからの連絡でル・マンのサーバーが始まったとのこと。喜び勇んでアクセスしました。

ル・マンのサーバーは、日産自動車、NISMO、ル・マン工科大学、WIDEプロジェクトなどがル・マン国際サーキットとAutomobile Club de l'Ouestの協力のもと、現地から情報を提供したものです。ル・マンの大好きな私の妻は、最初のうち暇さえあればマウスをクリックしていました。しかし、全日本GT選手権の時はテレビカメラの映像が中継されていたので画面に変化があつて何回も見ることになったのですが、ル・マンではカメラが固定してあり、しばらくすると飽きてしまったようです。その後は順位表を1時間ごとにチェックしつつ、新しいレポートを見ていました。

来年も日産自動車は、ルマンに参戦するそうなので、インターネットでの情報提供もまた行ってほしいと思います。関係者のみなさんよろしくお祈りします、と妻が申しております。

# RealAudio で占いを聴く！

http://CAD.UCLA.EDU:80/repository/useful/tarot.html  
 http://www.realitycom.com/webstars/index.html

人が心をこめてカードをまぜます。WWWサーバーではそれができませんので、かわりに、心をこめてマウスをクリックするわけです。

RealAudio による星占いは英国の「Daily Mail」という新聞のものです。毎週内容が更新されているそうです。また、文字による星占いも用意されていてこちらは日々更新されています。

最初に、海外のものを2つ紹介します。タロットカード占いと、星占いです。タロットカードの占いは、占ってもら

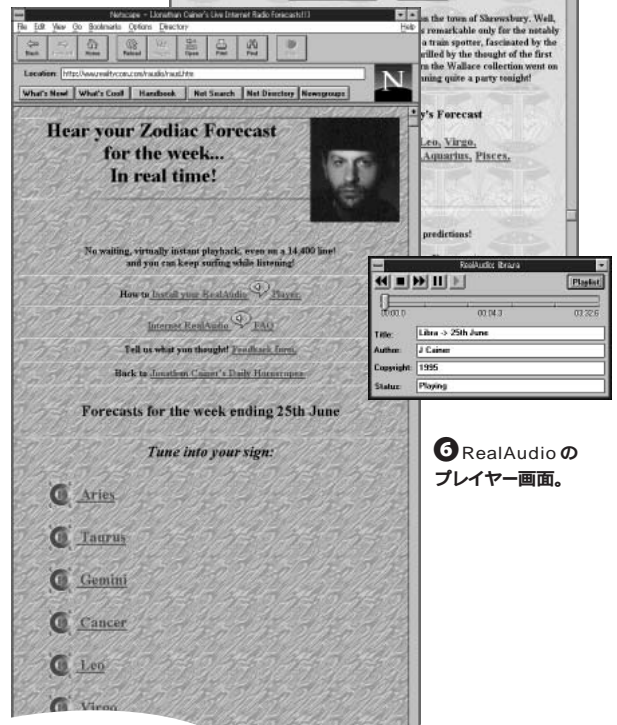
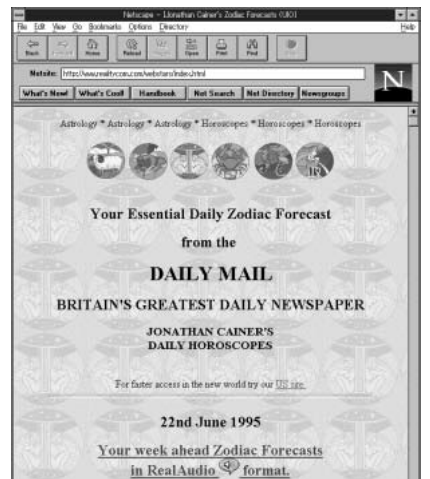
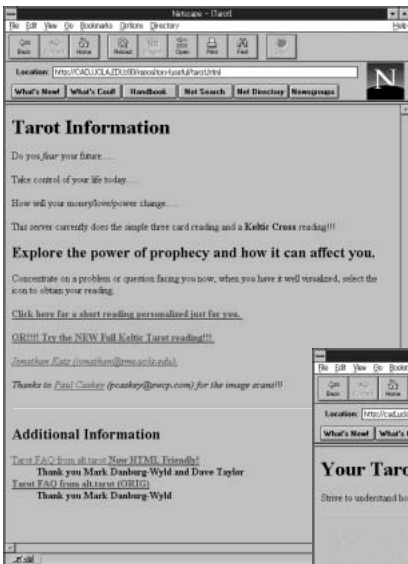
① このページが「Tarot Information」のトップページ。タロットに関する情報を集めたFAQを見ることが出来る。

②③ のページで「NEW Full Keltic Tarot」を選ぶと、最終的にこのページとなる。隠れているカードも含めて、全部で11枚のカードを使って占う。

④ これがRealAudioによる星占いのトップページ。他の占いのサーバーへのリンクもある。

⑤ RealAudioのページ。自分の星座を選択すると、音声による占いを聞ける。

②③のページで「Click here for a short reading...」を選ぶとこのページになる。ここでは3枚のタロットカードで占う。カードは左から過去、現在、未来を意味している。



⑥ RealAudioのプレイヤー画面。

# タレントとの相性を占えるホロスコープ

http://www.nttdata.jp/horoscope/fortunetelling.html/

ここで紹介するのは、NTTデータ通信が提供しているホロスコープによる占いのページです。トップページにあるように、5種類の占いが用意されています。入力するデータは、生年月日と時刻、生まれた場所です。生まれた時刻と場所については、不明でも大丈夫です。また、生まれた場所として海外の場所も選べるので、国際結婚カップルもOKです。



①これが「占いのコーナー（ホロスコープ）」のトップページ。5種類ある占いから、知りたいものを選択する。

②「出会いのチャンス」の入力ページ。自分の誕生日時、誕生地のほか、相手との年齢差や知りたい項目を指定する。

③④のページの占いの結果が表示される。相性のよい相手の誕生日、「性格の相性」と、②で選んだ2つの項目の結果が表示される。



④「恋人との相性度」の入力ページ。2人の誕生日時などを入力する。

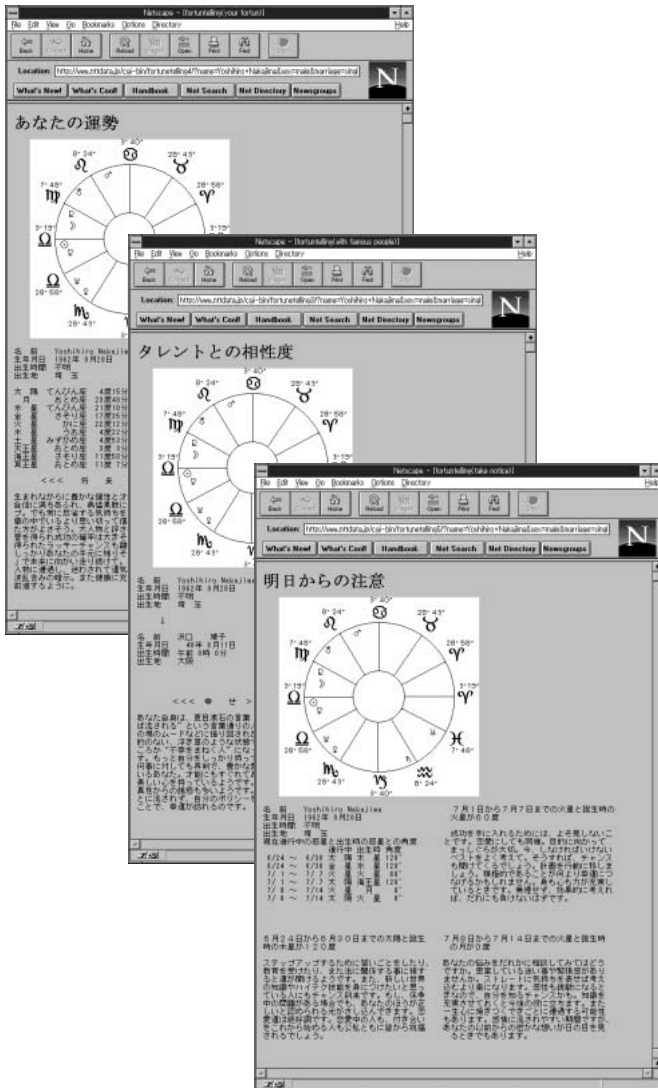
⑤④のページで指定した2人の相性度の結果が表示される。

また「タレントとの相性度」では、候補として男性タレント94名、女性タレント90名の名前がリストアップされています。

5種類の占いごとにデータを入力するページがあるので、たとえば「あなたの運勢」と「明日からの注意」の2つを知りたい場合など、複数の占いをするときと同じデータを再度入力する必要があります。基本となる生年月日情報を固定しておいて、5種類の占いができるモードがあるとうれしいのですが。

例によってインターネットマガジン編集部のおいフリークに聞いたところ、天体の運行表をデータベースとして保持して、過去から未来に渡る星の位置を把握しているの、本格的ですごいサーバーなのだそうです。

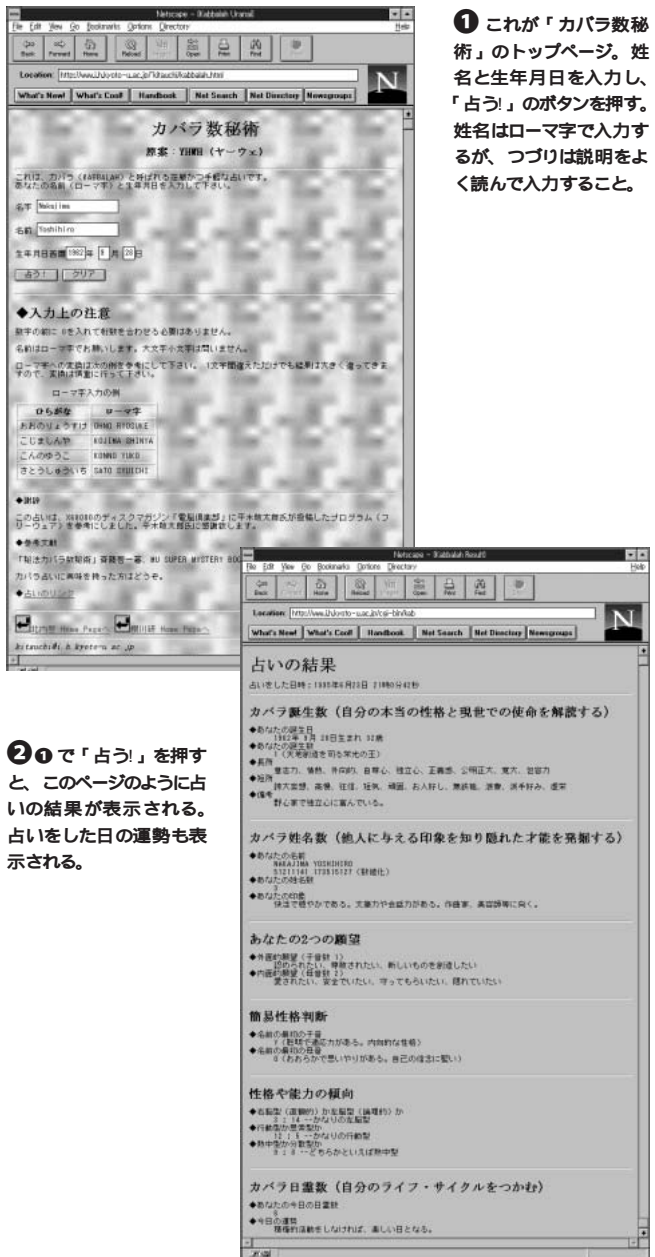
⑥ ほかにも、「あなたの運勢」、「タレントとの相性度」、「明日からの注意」の占いがあ



## 神秘的な雰囲気のカバラ数秘術

<http://www.i.h.kyoto-u.ac.jp/~kitauchi/kabbalah.html>

次に紹介するのは、前号の「読者が選んだWWWサーバー」にも紹介されていた「カバラ数秘術」というページです。このページは、京都大学総合人間学部基礎科学科の櫻川研究室の学部生、北内啓（きたうちあきら）氏がフリーウェアを参考にして作成し、提供しているものです。



① これが「カバラ数秘術」のトップページ。姓名と生年月日を入力し、「占う!」のボタンを押す。姓名はローマ字で入力するが、つづりは説明をよく読んで入力すること。

② で「占う!」を押すと、このページのように占いの結果が表示される。占いをした日の運勢も表示される。

# 速報！ル・マン

http://www.nissan.co.jp:80/lemans/index-jp.html

最後に「ル・マン24時間レース」を紹介しします。

前号で紹介した「NISMOの全日本GT選手権中継」と同様に、その場の生の画像が見られるインターネットカメラを中心に、刻一刻と変わるレース情報をほ

ぼリアルタイムに提供するというものでした。ル・マンのテレビ放送は、日本の深夜時間帯を除くとスタート時とゴール時しか放送がないので、このサーバーは重要でした。

ただ、レース中、順位が速報されてい

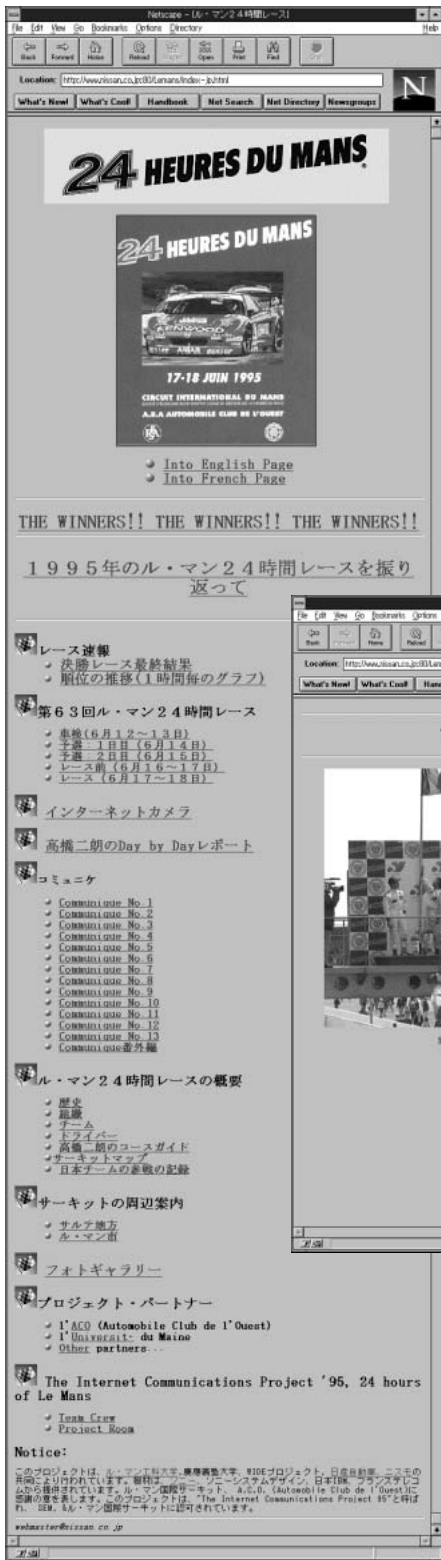


©1995 Picatti Dandolini

②のトップページで「THE WINNERS!! ...」を選択するとこの表彰式のページが表示される。もちろん優勝者の1人は関谷選手で、日本人として初めてのことである。

③で「決勝レース最終結果」を選択すると、このページが表示される。初参戦のマクラレンが1、3、4、5位を占めるとい、驚異の記録である。

④これは①のページで「順位の推移(1時間ごとのグラフ)」を選んだときに表示されるグラフである。線が色分けされていてとてもきれいだが、できれば右側にもチーム名が出ていたと見やすいグラフになったのではないだろうか。



② THE WINNERS

③ 決勝レース最終結果

順位	カーNo.	チーム名	走行距離(km)	平均走行速度(km/h)
1	59	McLAREN F1 GTR	4051,810	169,222
2	13	COURAGE C34	4048,319	168,597
3	51	McLAREN F1 GTR	4039,430	167,935
4	24	McLAREN F1 GTR	3994,933	168,295
5	58	Mc LAREN F1 GTR	3954,324	
6	4	KREMER ER	3938,601	
7	5	FUJIO D0-9	3884,565	
8	94	HONDA NSX	3748,919	
9	73	CALLWAY GT2	3713,295	
10	22	NISMO GT-R LM	3699,879	
11	75	CALLWAY GT2	3694,961	
12	34	FERRARI F40 LM	3681,213	
13	42	McLAREN F1 GTR	3623,945	
14	27	TOYOTA GT LM	3637,844	
15	77	PORSCHE 911GT2	3585,288	
16	76	PORSCHE 911GT2	3579,366	
17	91	PORSCHE 911GT2	3488,839	
18	41	FERRARI F40GT2	3232,236	
19	54	PORSCHE RENNITT	3124,714	
20	14	DEBORA LMP235	3124,714	
21	21	VENTURI 600 LM	2838,183	
22	71	MARCOO LMP500	2698,934	
23	48	HONDA NSX GT1	1637,718	

④ FINAL

①「ル・マン24時間レース」のトップページ。ここに示したのはレース終了後のものなので、レース結果なども載っている。

# 24時間レース

たのですが、そのデータの更新が約1時間ごとで、そのうえ30分から1時間弱の遅れがありました。前号でも書きましたが、サーバーを見ている側としては、とにかく最新の順位が一番知りたいのではないのでしょうか。

日本時間の午後11時にゴールとなりましたが、テレビ放送の中継録画が終わる0時30分になっても最終結果は出てませんでした。まあ、ハラハラドキドキしながらテレビが見られただけでもよしとしましょうか。



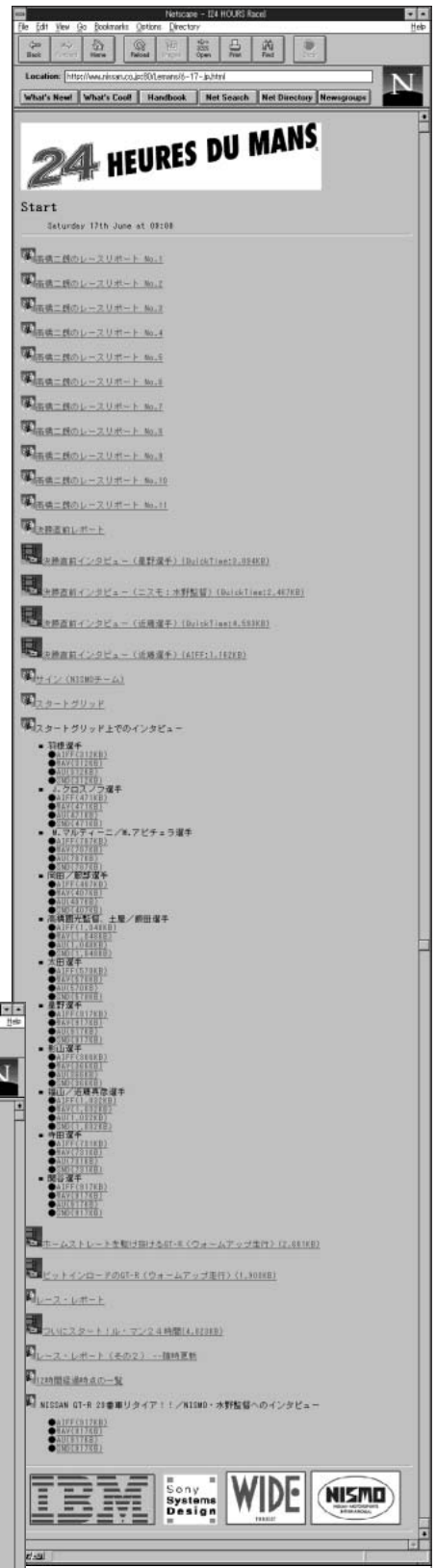
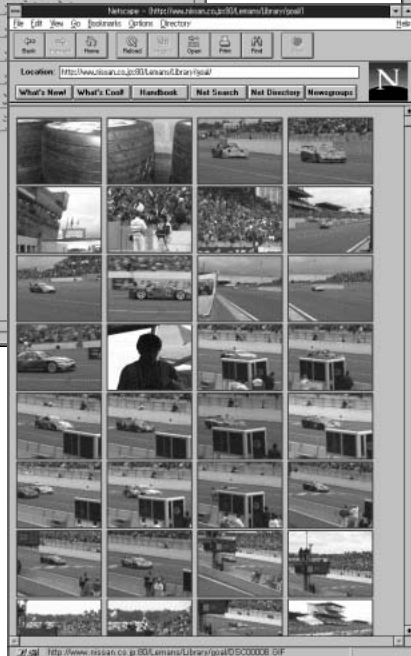
⑤①のページで「レース(6月17~18日)」を選んだときに表示されるページ。ここでは、高橋二郎氏のレポートや各種のインタビューと映像が入っている。

⑥①で「フォトギャラリー」を選択するとこのページとなる。レースだけでなく、ジャコパン広場での車検、2日間の予選や記者会見の写真もある。



⑦⑥で「ゴール」を選ぶとこのページとなる。それぞれの写真を大きくして見ることも可能。

③①のページで「高橋二郎のコースガイド」を選ぶとこのページとなる。写真の所をクリックすると、その場所の映像がQuickTimeで解説付きで見られる。





## [インターネットマガジン バックナンバーアーカイブ] ご利用上の注意

このPDFファイルは、株式会社インプレスR&D(株式会社インプレスから分割)が1994年～2006年まで発行した月刊誌『インターネットマガジン』の誌面をPDF化し、「インターネットマガジン バックナンバーアーカイブ」として以下のウェブサイト「All-in-One INTERNET magazine 2.0」で公開しているものです。

<http://i.impressRD.jp/bn>

このファイルをご利用いただくにあたり、下記の注意事項を必ずお読みください。

- 記載されている内容(技術解説、URL、団体・企業名、商品名、価格、プレゼント募集、アンケートなど)は発行当時のものです。
- 収録されている内容は著作権法上の保護を受けています。著作権はそれぞれの記事の著作者(執筆者、写真の撮影者、イラストの作成者、編集部など)が保持しています。
- 著作者から許諾が得られなかった著作物は収録されていない場合があります。
- このファイルやその内容を改変したり、商用を目的として再利用することはできません。あくまで個人や企業の非商用利用での閲覧、複製、送信に限られます。
- 収録されている内容を何らかの媒体に引用としてご利用する際は、出典として媒体名および月号、該当ページ番号、発行元(株式会社インプレス R&D)、コピーライトなどの情報をご明記ください。
- オリジナルの雑誌の発行時点では、株式会社インプレス R&D(当時は株式会社インプレス)と著作権者は内容が正確なものであるように最大限に努めましたが、すべての情報が完全に正確であることは保証できません。このファイルの内容に起因する直接のおよび間接的な損害に対して、一切の責任を負いません。お客様個人の責任においてご利用ください。

このファイルに関するお問い合わせ先

**株式会社インプレスR&D**

All-in-One INTERNET magazine 編集部

[im-info@impress.co.jp](mailto:im-info@impress.co.jp)